



2024年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月15日

上場会社名 株式会社クレステック 上場取引所 東
コード番号 7812 URL <https://www.crestec.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高林 彰
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部長 (氏名) 三輪 雅人 TEL 053-439-0315
四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期第3四半期の連結業績（2023年7月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第3四半期	14,522	△12.6	981	△29.5	1,034	△25.8	659	△14.1
2023年6月期第3四半期	16,613	18.1	1,391	23.2	1,393	16.3	767	3.3

(注) 包括利益 2024年6月期第3四半期 1,023百万円 (67.4%) 2023年6月期第3四半期 611百万円 (△58.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第3四半期	213.96	—
2023年6月期第3四半期	249.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年6月期第3四半期	19,293	8,466	38.8	2,428.31
2023年6月期	18,455	7,738	37.2	2,225.52

(参考) 自己資本 2024年6月期第3四半期 7,484百万円 2023年6月期 6,859百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	—	30.00	—	53.00	83.00
2024年6月期	—	43.00	—	—	—
2024年6月期（予想）	—	—	—	43.00	86.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年6月期の連結業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,740	△11.9	1,308	△19.0	1,283	△20.6	874	2.7	283.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年6月期3Q	3,248,900株	2023年6月期	3,248,900株
② 期末自己株式数	2024年6月期3Q	166,670株	2023年6月期	166,670株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年6月期3Q	3,082,230株	2023年6月期3Q	3,082,275株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、継続的な円安にともなう物価高や人手不足などによる懸念材料はあるものの、円安によるインバウンドの増加にともなう経済効果などもあり、概ね回復傾向にありました。しかしながら、引き続き中国経済の停滞や、世界的な景気の不透明感から、先行きの見えない状況が続きました。

一方、世界経済においても、各国におけるインフレ抑制政策の効果は現れてきたものの、引き続き不透明な状況でした。米国では、経済状況は引き続き好調であったものの、これまで実施してきた金融政策による今後の経済活動への影響がまだ不透明な状況となっています。欧州では、継続的な高インフレ状態により景気回復は不透明な状況でした。中国では、米国との経済対立や不動産市況の悪化による影響で引き続き不透明な状況となっています。東南アジア/南アジアでは、生産活動は概ね回復傾向にありましたが、一部の顧客では、在庫過多による生産調整が続いています。

こうした経済状況のもと、当社グループの主要顧客である日系メーカーでは、各国の経済活動への規制緩和により景気回復は進んだものの、多くの顧客において在庫調整が継続していることにより生産活動は低調で、当社グループの取引においても、その影響が及びました。

このような中、当社グループでは、中期経営計画「CR Vision 20+(Plus)」の最終期として過去2期において成し得なかった”事業強化”と”体制強化”の施策を中心に、次の中期に向けての更なる地盤固め（企業基盤の強化）の推進に取り組んでおります。事業強化では、引き続き販促事業やアフターマーケット支援などの新領域のサービスに加え、既存事業の深化として新しいメディアを活用したマニュアル制作や環境に配慮した梱包材の開発設計にも取り組んでおります。一方、体制強化では、更なる事業の拡大と企業価値の向上を目指すため、より一層の意思決定の迅速化ならびに業務執行の効率化を図る組織体制への構築に取り組んでおります。

このような経済状況のもとで、当第3四半期連結累計期間の売上高は14,522,738千円（前年同期比12.6%減）、営業利益は981,356千円（前年同期比29.5%減）、経常利益は1,034,232千円（前年同期比25.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は659,459千円（前年同期比14.1%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、以下のとおりであります。

① 日本

取引先における新製品の投入遅延や開発案件の停滞などによる影響は落ち着いてきました。しかしながら、巣ごもり需要で好調だった一部の顧客の取引や自治体向けコンサルティング業務においては、生産調整や法改正の減少により低調でした。その一方で一部の情報機器関連の顧客における新規案件やプロモーション関連の業務の増加もあり回復傾向となりました。

このような状況のもとで、日本では、当第3四半期連結累計期間の外部顧客への売上高は4,166,679千円（前年同期比4.8%減）、セグメント利益は214,641千円（前年同期比37.9%減）となりました。

② 中国地域

華東地区では、欧米メーカーを含めた医薬品関連の取引は引き続き堅調に推移しましたが、その一方で日系メーカーの取引は軟調でした。また、中国の景気悪化から中国国内市場向け顧客との取引は減少しました。華南地区では、一部の顧客の生産活動に回復は見られるものの、中国から他国への断続的な生産移管もあり全体的に取引は減少となりましたが、完全商社化により収益は改善しました。

このような状況のもとで、中国では、当第3四半期連結累計期間の外部顧客への売上高は3,301,796千円（前年同期比9.9%減）、セグメント利益は223,772千円（前年同期比3.9%減）となりました。

③ 東南アジア／南アジア地域

フィリピンでは、引き続き体制変更や不採算商品の撤退などによる事業の見直しを推し進めている影響で、取引は減少しているものの、税引後の収益性は改善傾向にあります。インドネシアでは、引き続き医薬品関連の新規取引や生活用品・ヘルスケア用品などの新事業分野の顧客との取引は順調に推移しております。その一方で一部の顧客では、引き続き在庫過多による生産調整などの影響で、取引は低調でした。タイでも、顧客全般に在庫過多による生産調整が続いており、取引は低調でした。ベトナムでは医療機器関連を中心に生産活動は徐々に回復傾向ではありますが、全般的に取引は引き続き横ばいでした。インドでは生産活動は徐々に回復傾向で、取引も微増となりました。

このような状況のもとで、東南アジア／南アジアでは、当第3四半期連結累計期間の外部顧客への売上高は5,270,046千円（前年同期比25.6%減）、セグメント利益は401,123千円（前年同期比37.9%減）となりました。

④ 欧米地域

米国では、引き続き輸送機器メーカーや翻訳事業の取引が順調に推移していることに加え、大統領予備選による新規取引もあり、全体的に堅調でした。欧州でも、玩具系電器メーカーとの取引が安定的に継続していることに加え、主要顧客である輸送機器メーカーとの取引も安定しており堅調でしたが、収益性の低い取引もあり利益は減少しました。

このような状況のもとで、欧米では、当第3四半期連結累計期間の外部顧客への売上高は1,784,216千円（前年同期比19.9%増）、セグメント利益は139,200千円（前年同期比15.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産合計)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は11,235,416千円となり、前連結会計年度末に比べ60,609千円増加いたしました。これは主に商品及び製品が231,980千円、仕掛品が159,469千円、原材料及び貯蔵品が41,357千円減少しましたが、現金及び預金が487,492千円増加したことによるものであります。

固定資産は8,053,430千円となり、前連結会計年度末に比べ773,109千円増加いたしました。これは主に繰延税金資産が61,312千円減少しましたが、有形固定資産が847,662千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は19,293,459千円となり、前連結会計年度末に比べ838,330千円増加いたしました。

(負債合計)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は6,926,496千円となり、前連結会計年度末に比べ30,386千円増加いたしました。これは主に短期借入金が134,083千円、未払法人税等が81,952千円、支払手形及び買掛金が57,124千円減少しましたが、未払金が177,558千円、賞与引当金が107,871千円増加したことによるものであります。

固定負債は3,900,915千円となり、前連結会計年度末に比べ80,817千円増加いたしました。これは主に長期借入金が501,232千円減少しましたが、社債が280,000千円、リース債務が253,223千円、退職給付に係る負債が47,460千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は10,827,412千円となり、前連結会計年度末に比べ111,204千円増加いたしました。

(純資産合計)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は8,466,046千円となり、前連結会計年度末に比べ727,126千円増加いたしました。これは主に利益剰余金が363,565千円、為替換算調整勘定が245,207千円、非支配株主持分が102,071千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年6月期の通期連結業績につきましては、2023年8月14日の「2023年6月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,041,387	5,528,880
受取手形	195,860	179,880
売掛金	3,308,271	3,319,246
商品及び製品	909,393	677,412
仕掛品	727,036	567,567
原材料及び貯蔵品	397,323	355,965
その他	1,123,422	1,158,609
貸倒引当金	△527,887	△552,147
流動資産合計	11,174,807	11,235,416
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,572,006	1,810,087
機械装置及び運搬具(純額)	1,497,996	1,924,320
工具、器具及び備品(純額)	202,926	213,889
土地	972,777	977,264
建設仮勘定	1,688,864	1,855,920
その他(純額)	111,686	112,438
有形固定資産合計	6,046,257	6,893,920
無形固定資産		
のれん	116,276	93,559
顧客関連資産	160,769	149,807
その他	31,935	34,344
無形固定資産合計	308,980	277,711
投資その他の資産		
投資有価証券	102,065	109,849
繰延税金資産	502,494	441,181
その他	325,907	336,151
貸倒引当金	△5,385	△5,385
投資その他の資産合計	925,082	881,798
固定資産合計	7,280,321	8,053,430
繰延資産		
社債発行費	—	4,612
繰延資産合計	—	4,612
資産合計	18,455,128	19,293,459

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,254,949	1,197,825
短期借入金	3,354,503	3,220,420
1年内償還予定の社債	—	80,000
1年内返済予定の長期借入金	930,771	903,282
リース債務	230,912	181,208
未払法人税等	148,225	66,273
賞与引当金	103,288	211,160
未払金	780,242	957,800
その他	93,217	108,525
流動負債合計	6,896,110	6,926,496
固定負債		
社債	—	280,000
長期借入金	2,682,288	2,181,056
リース債務	178,787	432,010
役員退職慰労引当金	128,970	136,789
退職給付に係る負債	714,487	761,948
製品保証引当金	5,052	4,870
繰延税金負債	104,974	100,398
その他	5,537	3,842
固定負債合計	3,820,098	3,900,915
負債合計	10,716,208	10,827,412
純資産の部		
株主資本		
資本金	215,400	215,400
資本剰余金	200,209	200,209
利益剰余金	5,472,308	5,835,874
自己株式	△128,925	△128,925
株主資本合計	5,758,993	6,122,559
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△584	3,059
為替換算調整勘定	1,185,854	1,431,061
退職給付に係る調整累計額	△84,694	△72,057
その他の包括利益累計額合計	1,100,574	1,362,063
非支配株主持分	879,352	981,423
純資産合計	7,738,920	8,466,046
負債純資産合計	18,455,128	19,293,459

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
売上高	16,613,194	14,522,738
売上原価	11,674,206	10,345,914
売上総利益	4,938,988	4,176,823
販売費及び一般管理費		
役員報酬	62,656	63,665
給料	1,269,154	1,267,921
賞与引当金繰入額	104,870	129,230
役員退職慰労引当金繰入額	6,038	7,819
退職給付費用	80,747	94,017
貸倒引当金繰入額	398,360	1,136
減価償却費	149,446	175,340
のれん償却額	22,716	22,716
賃借料	178,221	176,357
研究開発費	29,176	32,634
その他	1,246,350	1,224,627
販売費及び一般管理費合計	3,547,738	3,195,467
営業利益	1,391,249	981,356
営業外収益		
受取利息	14,079	16,112
受取配当金	496	296
作業くず売却益	55,524	46,709
為替差益	10,605	53,336
その他	35,458	46,357
営業外収益合計	116,164	162,811
営業外費用		
支払利息	99,041	95,714
社債利息	—	431
社債発行費償却	—	512
その他	15,328	13,277
営業外費用合計	114,370	109,935
経常利益	1,393,043	1,034,232
特別利益		
固定資産売却益	43,423	1,155
会員権売却益	5,156	—
補助金収入	164,094	—
関係会社清算益	17,411	—
特別利益合計	230,085	1,155
特別損失		
固定資産売却損	—	3,273
減損損失	91,017	—
固定資産除却損	1,045	0
特別退職金	44,859	—
特別損失合計	136,922	3,273
税金等調整前四半期純利益	1,486,207	1,032,115
法人税、住民税及び事業税	432,360	259,287
法人税等調整額	211,775	51,999
法人税等合計	644,135	311,287
四半期純利益	842,071	720,828
非支配株主に帰属する四半期純利益	74,344	61,368
親会社株主に帰属する四半期純利益	767,727	659,459

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	842,071	720,828
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,356	3,644
為替換算調整勘定	△241,297	285,910
退職給付に係る調整額	8,881	12,637
その他の包括利益合計	△231,059	302,192
四半期包括利益	611,012	1,023,020
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	576,096	920,948
非支配株主に係る四半期包括利益	34,915	102,071

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年7月1日至2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国地域	東南アジア/ 南アジア地域	欧米地域	計		
売上高							
一時点で移転される 財又はサービス	4,216,591	3,663,219	7,084,288	1,487,800	16,451,899	—	16,451,899
一定の期間にわたり 移転されるサービス	161,294	—	—	—	161,294	—	161,294
顧客との契約から生 じる収益	4,377,886	3,663,219	7,084,288	1,487,800	16,613,194	—	16,613,194
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	4,377,886	3,663,219	7,084,288	1,487,800	16,613,194	—	16,613,194
セグメント間の内部 売上高又は振替高	249,496	74,932	25,458	135,115	485,003	△485,003	—
計	4,627,382	3,738,152	7,109,746	1,622,915	17,098,197	△485,003	16,613,194
セグメント利益	345,894	232,870	645,828	164,786	1,389,380	1,869	1,391,249

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産の重要な減損損失)

「日本」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において、91,017千円であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2023年7月1日 至 2024年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国地域	東南アジア/ 南アジア地域	欧米地域	計		
売上高							
一時点で移転される 財又はサービス	4,015,258	3,301,796	5,270,046	1,784,216	14,371,317	—	14,371,317
一定の期間にわたり 移転されるサービス	151,421	—	—	—	151,421	—	151,421
顧客との契約から生 じる収益	4,166,679	3,301,796	5,270,046	1,784,216	14,522,738	—	14,522,738
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	4,166,679	3,301,796	5,270,046	1,784,216	14,522,738	—	14,522,738
セグメント間の内部 売上高又は振替高	247,971	49,824	24,862	79,780	402,439	△402,439	—
計	4,414,650	3,351,621	5,294,909	1,863,996	14,925,178	△402,439	14,522,738
セグメント利益	214,641	223,772	401,123	139,200	978,737	2,619	981,356

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであります。